



## 「今月の祈り」

主なる神さま、あなたの御名を賛美いたします。受難節を迎え、イエス・キリストの十字架を仰ぎつつ歩んでおります。

時に、私たちは自らの経験と知恵や知識にのみ頼り、まるで自分の力でのみ生きていると考えてしまいます。周りにいる沢山の人の愛や配慮があり、支えがある事、そして何よりも、命の造り主なるあなたによって命が与えられていることを忘れてしまうのです。この世の不条理に嘆き、少しでも自分の思い通りにいかないと不平を漏らしてしまいます。全ての事柄を益としてくださるあなたに委ねて生きることを忘れてしまうのです。どうか、かたくなな私たちの心を開いてください。共に礼拝を守り、共に御言葉に聞こうとしている私たちが、悔い碎かれ

た魂をあなたにお捧げすることが出来ますように。

神さま、先日、教会の友である内藤芳子さんがあなたのもとに召されました。内藤芳子さんは、いまや、地上の生涯を終えて、あなたの御もとに移されました。世々の聖徒の交わりに、平安の内に連なる者とならせて下さい。内藤さんは、いま、地上のあらゆる縄目を過ぎ越し、約束された、痛み、悩み、苦しみのない復活の体を頂いていることを信じ、私たちはあなたをほめたたえます。すでに天に召された内藤さんと地上に残る私たちが共にあなたを褒めたたえ、あなたによって一つとされますように。

この祈りを、喜ぶ者と共に喜び、悲しむ者と共に悲しんで下さる主イエス・キリストの御名によって捧げます、アーメン。

日本キリスト教団  
北千里教会

牧師 宮岡 真紀子

〒565-0873 大阪府吹田市藤白台4丁目5-10

電話 (06) 6834-0978

郵便振替 00940-2-131583

口座名義 日本基督教団北千里教会

[kitasenri.ch@gmail.com](mailto:kitasenri.ch@gmail.com)

<https://www.kitasenrikyoukai.info/>

## 教会員のページ

故 堀河昌子さんを偲ぶ

1980年のイースター礼拝で中谷哲造牧師より洗礼を受けられ、北千里教会のメンバーとなりました。85歳3ヶ月の地上での歩みを終えられ、今は神さまの御もとで平安に過ごしておられることを覚えて心からお祈りいたします（2025年12月28日召天）。

「大好きだった堀（ホカ）ママ」

山田倫子

私にとって第二の母とも言える堀河さんをホカママと呼んでいました。若い頃の私は身体が原因不明の不調続きで、ホカママが通う整体へ行くようになり、その御縁で一緒に着付けを習うことになりました。着物を着て叶匠寿庵や京都へ筍づくしを食べに行ったり、夏には浴衣を着て花火大会に行きました。その間にホカママには人生相談から恋愛相談まで親身になってもらいました。その後、子どもを授るまでになった私の身体のことを大変喜んで、いの一歩玲菜を抱っこしに来てくださいました。

いつお会いしても温かい眼差しで迎え入れてくださったホカママはいつまでも私の心の支えになっています。一緒に過ごした日々は忘れられない大切な宝物です。

「堀河さんと教会学校での思い出」

小林義明

堀河さんと共に教会学校を営んでいたのは、いつからだろうと考えるくらい長い時間を過ごしました。20年以上、ご一緒しました。礼拝のお話だけでなく、色々な場面でのご奉仕にいつも助けられました。イースターでは、ゆで玉子、メザシ、パンの準備をしてくださり、キャンプでは二日目の昼食はカレーライスを皆で作るので堀河さんに調理方法を尋ねながら作りました。完成前に堀河さんに試食して頂き、OKが出て皆で食べました。

クリスマスでは礼拝の後の会でクッキー作りをしましたが、タネの準備をいつもしてくださいました。また或る年、小麦アレルギーの子どもが出席されることを知ると、その子どものためにアレルギー対応のタネを準備して下さり、とても感謝されました。

新年礼拝の後の餅つきの時も、準備する物、もち米の炊き方、もちのつき方を教えてください、堀河さんが居られなければ出来ませんでした。また5人のお孫さんも行事に参加して堀河さんの手伝いをしてくださりとても助かりました。

堀河さんの奉仕があって全ての行事が出来たことに感謝しかありません。晩年NHKの番組「チョコちゃんに叱られる」を観て、台詞の「ボーツと生きて んじゃねーよ」が大好きだと言われていたことを思い出します。

忙しく過ごした堀河さんなので今は「ボーツ」と過ごしてください。

